

茨木 SC 研究会 日記

2012年11月 開催 「コンサルテーションってどんなもの？」の巻

だんだん秋も深まり、季節が冬に向かってきた今日この頃。寒さに負けない熱い心で今日も研究にはげみます。今回は、みんなで事例を検討する中で、コンサルテーションについて考えてみました。

学校の思い、保護者の思い、本人の思い…学校はいろいろな思いが交錯する場所です。みんな目指す場所は同じでも、進み方は様々。思いが強すぎるほど、連携がうまくいかなかったりします。そんな時に求められるのが、私たちのコンサルテーション力！！はい。言葉ではバーンと言えるんですけどね。この整理がほんとに難しい。難しいということにも改めて気づく。そんな回でした。

うんうんうなりながら。コンサルテーションとはなんぞや？と原点に戻りながら。少し整理できた気がします。

記 録 : すういーとなやつ (臨床心理士)

日 時 : 2012年11月10日(土) 19:00-21:00

場 所 : 茨木市男女共生センター ローズ WAM

参 加 者 : 5名 (大阪SC、兵庫SC)

本日の話題

1. 事例検討 ー子どもと保護者と学校とー
2. 事例に基づいてコンサルテーションを考える